

5 ボディ

変更項目のみ記載、記載なき項目は、**変更**
既刊の新型車解説書・整備解説書を参照
下さい。

「変更」(みの開式) 前

5-1 ボディ

[3] リヤゲート

■構造・作動5-2

[4] パワーウィンドウ

■構造・作動5-2

[5] シールドガラス

■構造・作動・整備要領5-2

(2) リヤゲートガラス5-3

5-2 ボディ外装

[1] バンパ

■構造・作動5-6

(1) フロントバンパ5-6

5-3 ボディ内装

[2] シート (フロント&リヤ)

■仕様5-7

[3] リヤシート

■整備要領5-8

(1) クッション5-8

[4] シートベルト

■構造・作動5-9

[5] エアバック

■構造・作動5-10

<容内変更>

「変更」(みの開式) 前

<前変更>

<後変更>

■ 主要変更点

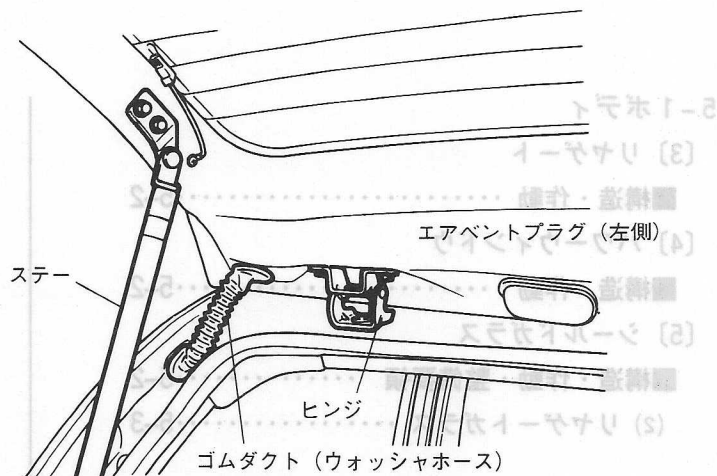
- (1) リヤゲートのエアベントプラグを、2箇所から1箇所 (左側のみ) に変更した。
- (2) 運転席のパワーウィンドウスイッチを、シーズンタイプからプルアップタイプに変更した。
- (3) リヤゲートガラスの一体成形モールを廃止した。これに伴い、脱着方法を記載した。
- (4) NA車のフロントバンパの形状を変更した。
- (5) フロント&リヤシートの表皮材の変更等、シートまわりの仕様を一部変更した。
- (6) バン系のリヤシートベルトを、2点式から3点式に変更した。これに伴い、全車3点式になった。
- (7) エアバック装着車の運転席側シートベルトをヒューズ付にした。
- (8) エアバックのインフレーターを変更した。これに伴い、4本スポークエアバック付ハンドルのパット部の意匠を変更した。
- (9) ドアロックのUNITを2電源化した (詳細は電気配線図を参照のこと)。

[3] リヤゲート ■ 構造・作動

エアベントプラグ

<変更内容>

リヤゲートのエアベントプラグを2箇所→
1箇所（左側のみ）に変更した。

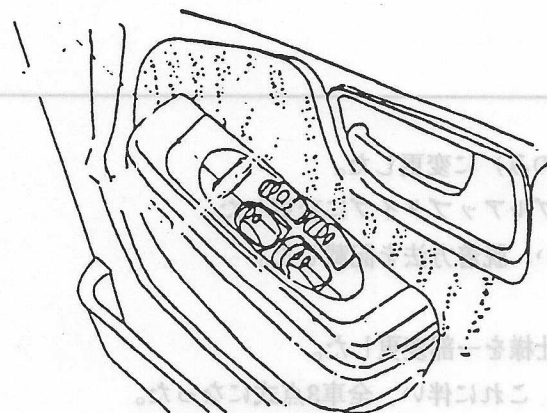


[4] パワーウィンドウ ■ 構造・作動

<変更内容>

運転者席のパワーウィンドウのスイッチを、シーソタイプから、プルアップタイプに変更した。

<変更後>



(プルアップタイプ)

<変更前>



(シーソタイプ)

[5] シールドガラス ■ 構造・作動・整備要領 (2) リヤゲートガラス

— リヤゲートガラス —

<変更内容>

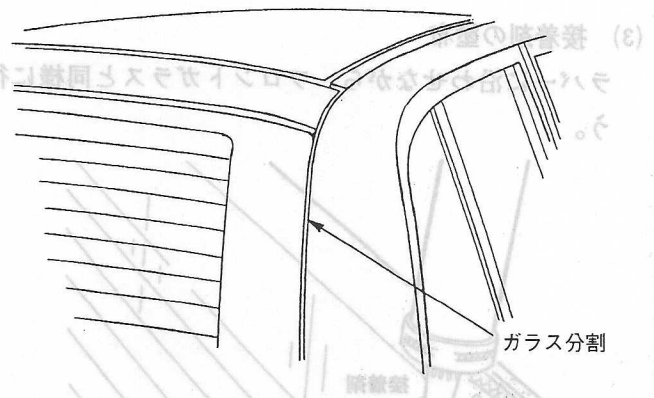
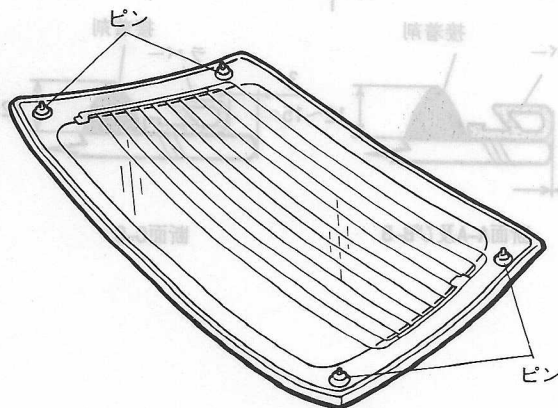
リヤゲートガラスの一体成形モールを廃止した。

(全車)

<脱着>

<取外し>

- (1) リヤワイパアームを取外す。
- (2) リヤスポイラを取外す。
- (3) 熱線プリントコネクタを外す。
- (4) リヤゲートに傷が付かないように保護テープを貼る。
- (5) フロントガラスと同様にカッタナイフとホットウインドウシールドナイフを用いて接着層を切断する。コーナ部のピン部はピアノ線を通して接着剤をカットする。
- (6) ガラスを取外す。



<取付け>

- (1) フロントガラスと同様に、接着層を平滑に仕上げ、接着面の清掃、ガラスの位置決め、ガラスの清掃を行う。
- (2) プライマの塗布
刷毛を用いて、ボディ接着面とガラス接着面にプライマを塗布する。

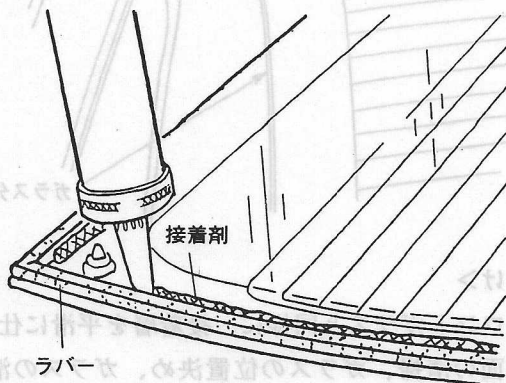


注意

- ・ ボディ塗装面、インナトリウム等にプライマをこぼすと拭きとりが困難なのでマスキングすること。
- ・ 塗装後、約10分間程度自然乾燥させること。
- ・ プライマ塗布面に絶対に手を触れないこと。

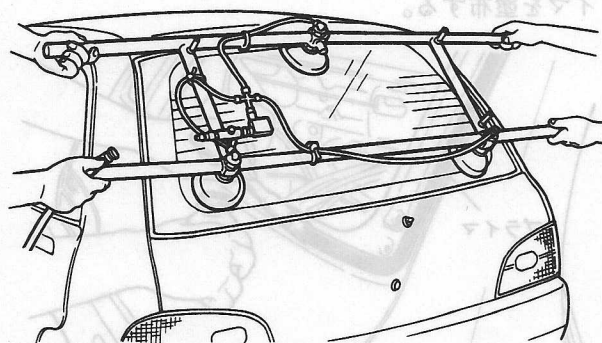
(3) 接着剤の塗布

ラバーに沿わせながら、フロントガラスと同様に行う。



(4) ガラスの取付け

フロントガラスと同様に行う。



(5) 水漏れテスト、フロントガラスと同様に行う。

(6) 自然乾燥、フロントガラスと同様に行う。

(7) リヤワイパーム、リヤスポイラを取付け、熱線プリントコネクタを接続する。

注意

VIVIO整備解説書下巻92.3 (G5243A) P5-25~27のフロントガラス脱着の項を参照のこと。

<ラバー取付け>

<容内変更>

ガラスを再使用し、ラバーのみを交換する場合は、下記要領で作業する。

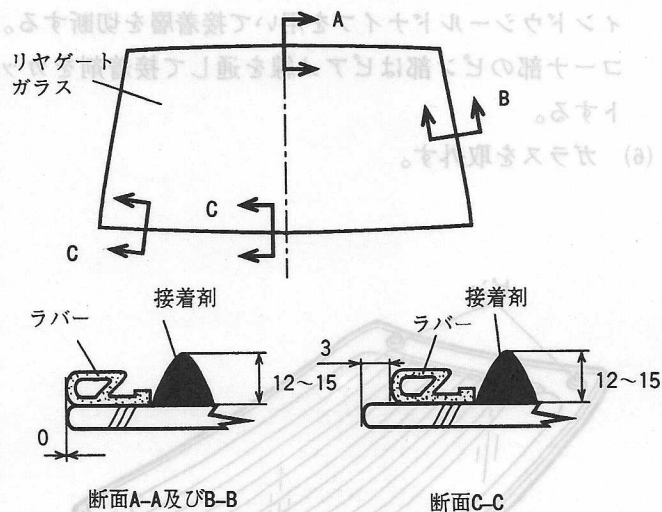
・準備品：ラバー単品、ハサミ、カッターナイフ

(1) 取外したガラスより、ラバー、テープの残り等を取り除き、ラバー取付け面を清掃する。

(2) ラバーの離型紙を徐々にはがしながら、ガラス外周に、ラバーを接着する。

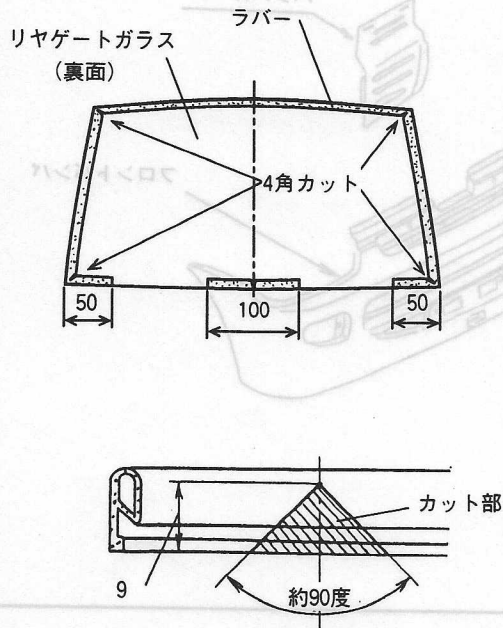
注意

- ・ラバーの貼り始めは、下辺から行う。
- ・ラバー接着時は、曲がりがないようケガキ線等のしるしを付け作業する。
- ・各部位のガラス端部に対するラバーの取付位置を下图に示した。



(3) ガラスコーナ部 (4カ所) では、下図のように、ラバーをカットし、ガラス角とラバー曲げ部を合わせる。

貼り終りは、貼り始めのラバー端部と対称な位置でカットする。



注意

貼り付け終了後、ラバーの曲がりを修正することは困難なため、一辺ずつ確認しながら作業する。

(4) ラバーの曲がり、キズ等がないことを確認してから、ガラスの接着作業を行う。



〔1〕 バンパ ■ 構造・作動 (1) フロントバンパ

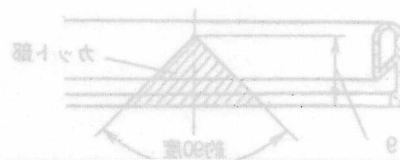
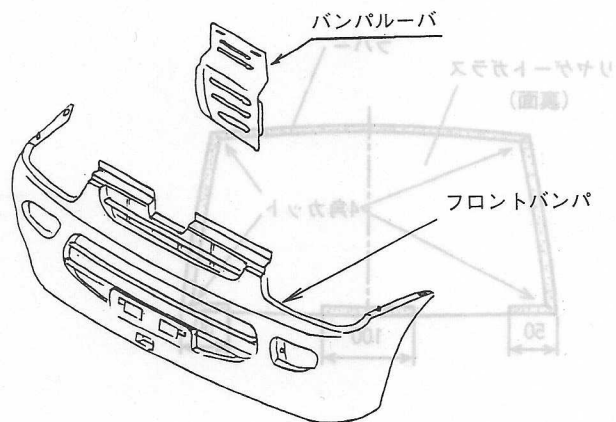
— フロントバンパ —

<変更内容>

NA車のフロントバンパの形状を変更した。



その、この車の図面、おつ（前）の、踏（た）ま（し）ま（す）で、（E）
 ち（ち）は（は）合（あ）は（は）踏（た）ま（し）ま（す）曲（ま）が（が）る（る）一（い）は（は）そ（そ）の（の）曲（ま）が（が）る（る）一（い）は（は）
 。ふ
 つ（つ）置（お）き（き）な（な）荷（に）を（を）か（か）か（か）す（す）踏（た）ま（し）ま（す）一（い）は（は）そ（そ）の（の）曲（ま）が（が）る（る）一（い）は（は）
 。ふ（ふ）す（す）イ（い）ッ（ッ）ッ（ッ）



お（お）つ（つ）こ（こ）る（る）す（す）五（ご）割（わり）さ（さ）り（り）の（の）曲（ま）が（が）る（る）一（い）は（は）そ（そ）の（の）曲（ま）が（が）る（る）一（い）は（は）
 。ふ（ふ）す（す）業（ぎ）界（かい）の（の）な（な）な（な）「（（」置（お）き（き）な（な）荷（に）を（を）か（か）か（か）す（す）踏（た）ま（し）ま（す）一（い）は（は）
 。ふ（ふ）す（す）業（ぎ）界（かい）の（の）な（な）な（な）「（（」置（お）き（き）な（な）荷（に）を（を）か（か）か（か）す（す）踏（た）ま（し）ま（す）一（い）は（は）

お（お）つ（つ）こ（こ）る（る）す（す）五（ご）割（わり）さ（さ）り（り）の（の）曲（ま）が（が）る（る）一（い）は（は）そ（そ）の（の）曲（ま）が（が）る（る）一（い）は（は）
 。ふ（ふ）す（す）業（ぎ）界（かい）の（の）な（な）な（な）「（（」置（お）き（き）な（な）荷（に）を（を）か（か）か（か）す（す）踏（た）ま（し）ま（す）一（い）は（は）
 。ふ（ふ）す（す）業（ぎ）界（かい）の（の）な（な）な（な）「（（」置（お）き（き）な（な）荷（に）を（を）か（か）か（か）す（す）踏（た）ま（し）ま（す）一（い）は（は）

[2] フロントシート、[3] リヤシート、■仕様

(1) フロントシート&リヤシートの表皮材

下表車種のフロントシート、リヤシートの表皮材が変更された。

3ドア セダン

車種		em	em-s	ex	GX-R	RX-R	RX-RA	GX-L	カロス	リーパル
シート 材質	フロント	トリコット	ファブリック	←	←	←	←	←	←	←
	リヤ	トリコット	ファブリック	←	←	←	←	←	←	←

5ドア セダン

車種		em	es	GX-L	リーパル
シート 材質	フロント	トリコット	ファブリック	←	←
	リヤ	トリコット	ファブリック	←	←

(2) リヤシート 分割可倒式化

3ドア セダン ex車のリヤシートが分割可倒式に変更された。

(3) シートバック背面マット材

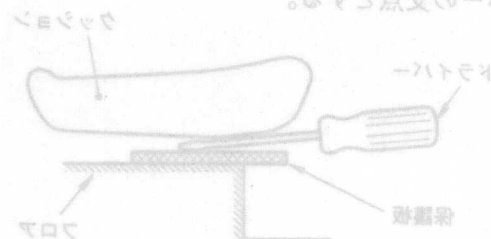
3ドア セダン GX-L車、5ドア セダン es車、GX-L車のシートバック背面マット材質がニードルからビニールに変更した。

(4) フロントクッション形状

3ドア セダン GX-R車、RX-R車、RX-RA車のフロントクッション形状をスポーツバケットシート形状からハイグレードバケットシート形状に変更した。

(5) ウォークインスライド (助手席)

3ドア セダン el車のウォークインスライドを廃止した。



[3] リヤシート ■ 整備要領 (1) クッション ■ イーミナリ (8) イーミイクロテ (5)

脱着

リヤクッションを従来の方法で取外す時、取外しにくい場合は、下記の方法で脱着作業を行って下さい。

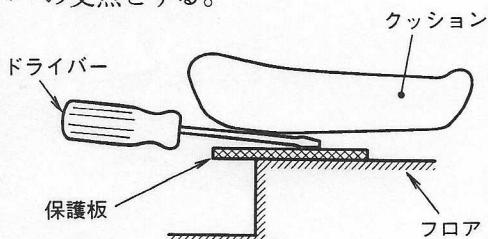
(バン系、T-Top系)

<取外し>

- (1) リヤクッションを下からのぞき、フックと下枠線のかみ合い部の横にドライバーを差し込み、車体側を支点にして、持ち上げる。

注意

ドライバーの先端で、フロアやハーネスを傷付けないように、保護板を差し込み、この保護板の上をドライバーの支点とする。



∴保護板：70mm x 200mm、厚さ2～3mm程度のもの (1)

- (2) シート中央部のシートベルトをシートの孔より抜き出す。

- (3) クッションを前方に移動させ、ボディから後枠線を外し、クッションを取出す。

<取付け>

取外しの逆順序に行う。

注意

- ・シートベルトはねじきれないように注意する。
- ・取付完了後、クッション前方を持ち上げてみて、確実に固定されていることを確認する。

[4] シートベルト ■ 構造・作動

健康・安全 ■ セットアップ (2)

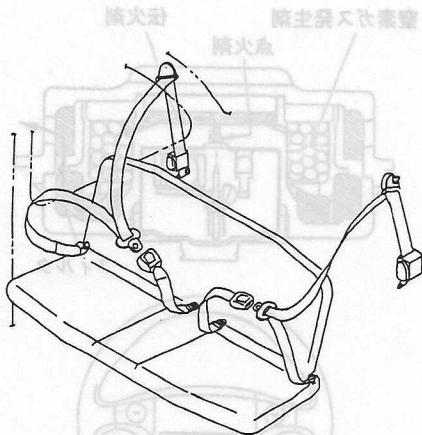
(1) リヤシートベルト (バン系)

<容内変更>

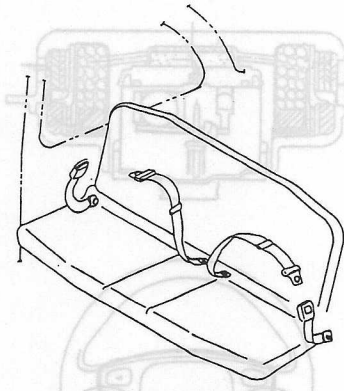
バン系のリヤシートベルトを2点式→3点式に変更した。(全車3点式になった)

。変更

<変更後>



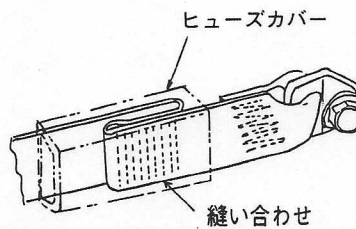
<変更前>



(2) 3ドアセダンのフロントシートベルトショルダーアジャスタを廃止した。

(3) ヒューズ付シートベルト

エアバック装着車の運転席側シートベルトをヒューズ付に変更した。



[5] エアバック ■ 構造・作動

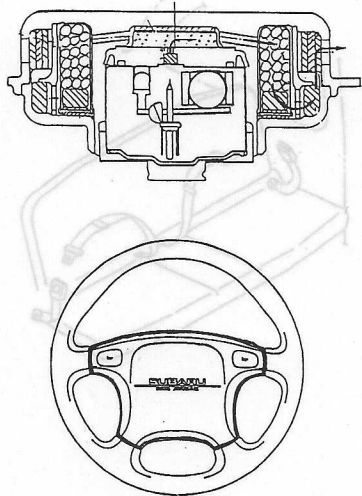
燃料・燃料 ■ イレヘイーミ [4]

<変更内容>

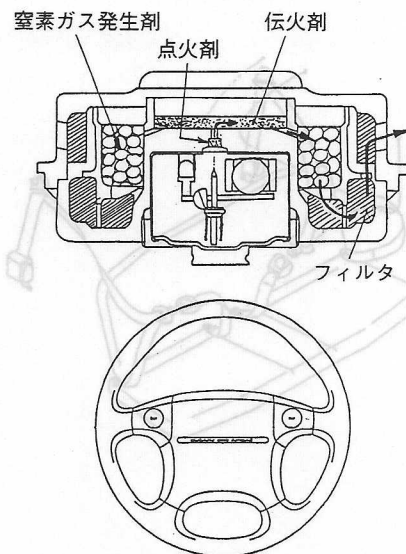
(系バ) イレヘイーミナリ (1)

エアバックのインフレーターを変更した。これに伴い、4本スポークエアバック付ハンドルのパット部の意匠を変更した。

<変更後>



<変更前>



イレヘイーミナリ (8)

。大J変更コナリエゴキイレヘイーミ開部通販の車普榮で々ハてエ

